



2023年10月30日

大仙市議会
議長 古谷 武美 殿

秋田県社会保障推進協議会 会長 佐藤 幸美
〒010-0001 秋田市中通6丁目1番56-5号
TEL 018-835-6354 Fax 018-832-0203



秋田県に対して「子供の医療費助成を中学から高校卒業まで引き上げること」を求める
意見書提出の陳情書

【陳情趣旨】

少子高齢化に取り組む自治体の重要な施策として、子育て家庭を財政面から支援する子供の医療費助成が全国で大きく広がっています。2018年の厚生労働省の調査では中学卒業まで助成は2009年345自治体でしたが、2018年には1007自治体へと3倍に広がりました。また高校卒業まで助成は2009年2自治体から2018年には541自治体へと拡大しています。最近では岩手県、群馬県、さらに東京都でも杉並区や練馬区などで通院、入院とも高校卒業まで助成を決め、子供の医療費を無料にする自治体がさらに増えています。

秋田県は2016年に全国に先駆けて中学生卒業までの医療費助成をきめました。先行して中学生までの医療費無料化を実施していた自治体は新たに高校卒業まで医療費無料化を拡大、そして、2023年8月には25市町村すべてで高校卒業までの子供の医療費無料化を実施しました。自己負担や所得制限があるのは2市のみでそれ以外は完全無料化となりました。

全国知事会や市長会、町村会なども地方自治体ごとにばらばらの制度になっているのは相応しくないとして、国が責任をもって子供の医療費無料化を実施すべきとの提言も行っています。

しかしながら、まだ、直ちにこれが実現する状況となっていない中、秋田県として助成を拡大し市町村を支援することを要望するものです。

以上の趣旨から、下記事項につき、地方自治法第99条にもとづく県に対する意見書を決議していただくよう陳情いたします。

【陳情項目】

1. 秋田県として「子供の医療費助成を中学から高校卒業まで引き上げること」。

以上

